

平成28年2月17日

IoT時代の多様化するステークホルダの品質要求にどう応えるか？
～開発や検証の現場でSQuaREの活用を実践している適用事例のご紹介～
「ソフトウェア品質の見える化がもたらす効果と第三者評価」

・IoT時代では、様々なシステムが結びつき新たな価値を創り出すことが期待される反面、ソフトウェアの品質への要求が多様化し、対応に不備があった場合に社会へ及ぼす影響が大きくなります。

IPA/SECでは、異なる分野の製品やサービスがつながる世界のソフトウェア開発における品質への要求に対応するため製品分野を越えた共通的な品質モデルに着眼し、国際規格SQuaREシリーズに基づき「[つながる世界のソフトウェア品質ガイド](#)」を作成しました。

本セミナーでは、「つながる世界のソフトウェア品質ガイド」の理解を深めSQuaREを現場で広く活用して頂くために、SQuaREを実践している企業の事例をご紹介します。

システム・ソフトウェア開発にかかわる企業の経営者、品質責任者、現場のマネジャー・技術者、システムを発注するユーザ側の担当者の皆様にぜひ聞いていただき、品質向上戦略のヒントにしていきたいと思います。

- 主催: 独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)
- 開催日時: 2016年3月11日 (金) 13:30～17:00
- 開催場所: 〒113-6591 東京都文京区本駒込2-28-8
文京グリーンコートセンターオフィス13階
- 定員: 50名
- 参加費: 2,000円 (税込)
- 講演プログラム、お申し込みは、以下ホームページをご確認ください。
IPAサイト: <http://sec.ipa.go.jp/seminar/20160311.html>

「ソフトウェア品質の見える化がもたらす効果と第三者評価」

・品質保証プロセスにSQuaREシリーズを導入した事例紹介とともに、つながる世界における「ソフトウェア品質の見える化」がもたらす効果と、その実現方法の一つである第三者評価についてお話しします。



一般社団法人コンピュータソフトウェア協会
理事・PSQ認証制度委員会委員長
(日本ナレッジ株式会社 代表取締役)
藤井 洋一

日本ナレッジ株式会社
代表取締役 藤井 洋一
〒111-0042
東京都台東区寿3-19-5 JSビル9階
TEL. 03-3845-4781 FAX. 03-3845-4787
URL. <http://www.know-net.co.jp/>
MAIL. ito-info@know-net.co.jp